

日本国特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

04.03.03

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日  
Date of Application:

2002年 5月16日

REC'D 25 APR 2003  
PCT

出願番号  
Application Number:

特願2002-179191

[ST.10/C]:

[JP2002-179191]

出願人  
Applicant(s):

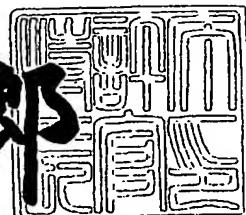
飯塚 孝司

PRIORITY DOCUMENT  
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN  
COMPLIANCE WITH  
RULE 17.1(a) OR (b)

2003年 4月 8日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

太田信一郎



出証番号 出証特2003-3024667

Best Available Copy

【書類名】 特許願  
【整理番号】 1403  
【提出日】 平成14年 5月16日  
【あて先】 特許庁長官殿  
【発明の名称】 支持板を有する携帯用書見器  
【請求項の数】 1  
【発明者】  
【住所又は居所】 東京都中野区南台4-19-12  
【氏名】 飯塚 孝司  
【特許出願人】  
【識別番号】 000235244  
【住所又は居所】 東京都中野区南台4-19-12  
【氏名又は名称】 飯塚 孝司  
【電話番号】 03-3383-7630  
【提出物件の目録】  
【物件名】 明細書 1  
【物件名】 図面 1  
【物件名】 要約書 1

【書類名】 明細書

【発明の名称】 支持板を有する携帯用書見器

【特許請求の範囲】

【請求項1】

本人出願人による特願2002-109813「携帯用書見器」において、

1. 書見台1の上部中央にガイド軸2を形成する。
2. 支持板3は、書見台1とほぼ同寸の縦横寸法を有する長方形に成り、その短辺の一方にストッパー4を有する。
3. 支持板3は、支持板の中央でガイド軸2のまわりに回転し、書見台と直交する位置でスライドを可能とするガイド溝5を有する。
4. ガイド軸2は、書見台と支持板が常に接触しながら摺動するように構成される。

以上の構成を特徴とする支持板を有する携帯用書見器。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】

本発明は、携帯用の書見器に関する。

【0002】

【従来の技術】

本案は、本人出願人による特願2002-109813「携帯用書見器」の改良に関する出願である。

【0003】

【発明の解決しようとする課題】

特願2002-109813「携帯用書見器」は、本の底辺を直に机に接触させて、傾斜させることにより、コンパクトな携帯用書見器を実現したものである。

この書見器においては、腰の弱い本では腰折れしやすいことや、書見台に本をセットしにくいなどの欠点があった。

【0004】

【課題を解決するための手段】

本案はこれらの欠点を、書見台の中央にクロスする支持板を構成して解決するものである。

支持板には、支持板の中央で、書見台の中央に設置したガイド軸の回りに回転でき、書見台に直交した位置で下方にスライドする溝が構成される。

【0005】

【作用】

本書見器に本をセットするには、ページ押さえを左右に開き、書見台に直交させた支持板の上に本の見開き中央の背中を乗せ、ページ押さえを持ち上げて左右のページを挟み、スタンドを開いて傾斜させて立てる。

【0006】

【実施例】

以下図面に基づきその詳細を説明する。

【図1】は、本出願による書見器の正面図である。

本出願の書見器は、本人出願人による特願2002-109813「携帯用書見器」の書見台1上で可動する支持板2を有する。書見台1の上部中央部には、ガイド軸3が形成され、【図4】のI—I断面図で示したように、支持板2が書見台1上を外れないでスライドするように、ガイド軸3の上部はガイド溝5の幅よりも大径に形成されている。【図2】は、ページ押さえ6を省略した【図1】の平面図で、書見台の中央でのみ支持板2は回転できる。支持板2は、書見台1と直交した状態で【図3】に示したようにガイド溝5に沿って下方にスライドさせることができる。

本書見器は、【図6】に示すように、両スタンド7と支持板下部の3点でテーブル9上に支えて傾斜させ、支持板2の上に本8の綴じ部を乗せ、左右のページをページ押さえ6で固定する。支持板2の長さは本のサイズにより任意に調整して使用する。支持板のストッパー4は、本の下端を受け本を安定させる。

【0007】

【発明の効果】

1. 支持板により、本のセットがし易くなり、より安定した。

2. 前出願の携帯用書見器と同じサイズの中で支持板を構成できた。

【図面の簡単な説明】

【図1】は、本案による書見器の正面図

【図2】は、ページ押さえを省略した平面図

【図3】は、支持板をスライドさせた平面図

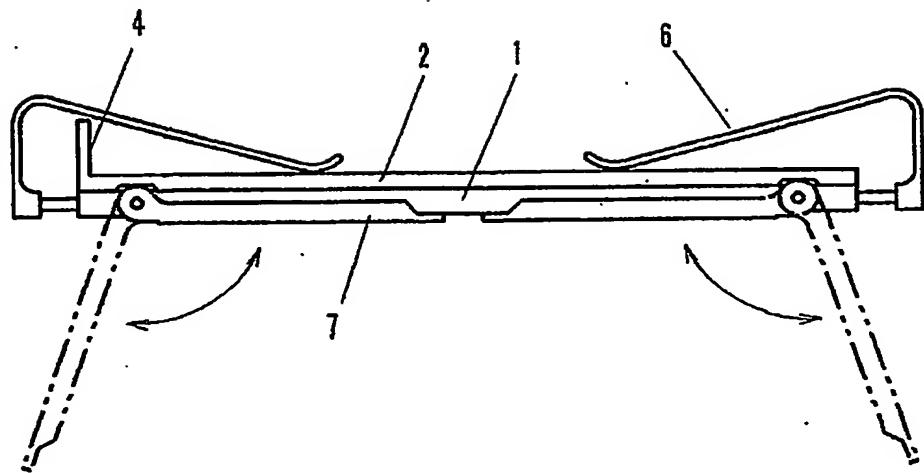
【図4】は、I-I断面図ページ押えの正面図

【図5】は、本をセットした書見器の側面図

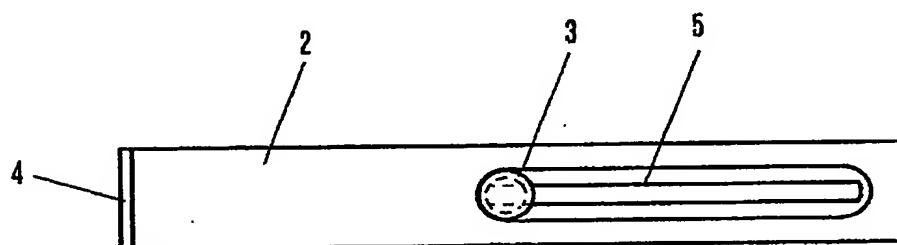
- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 書見台  | 2. 支持板    |
| 3. ガイド軸 | 4. ストップバー |
| 5. ガイド溝 | 6. ページ押さえ |
| 7. スタンド | 8. 本      |
| 9. テーブル |           |

【書類名】 図面

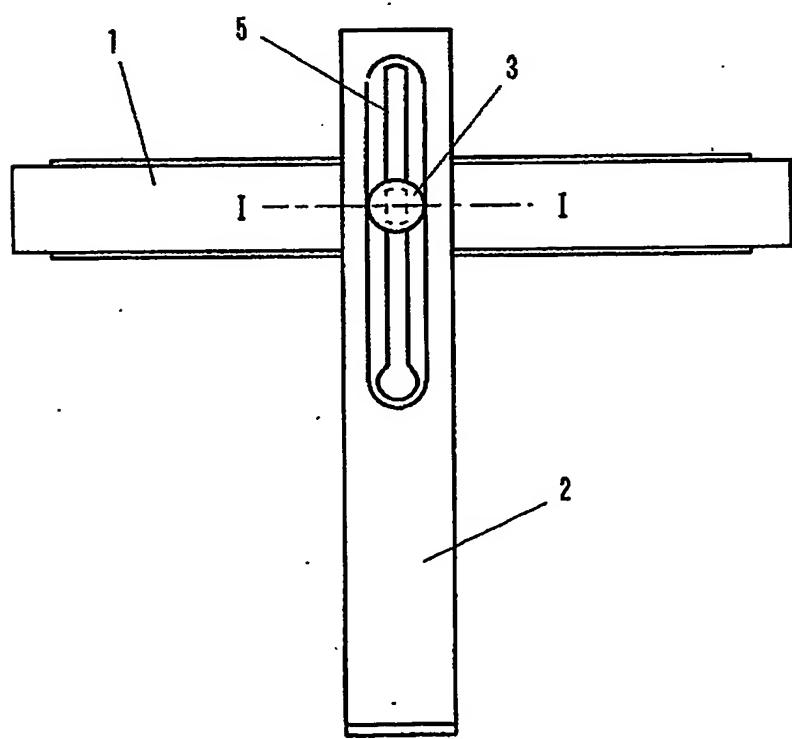
【図1】



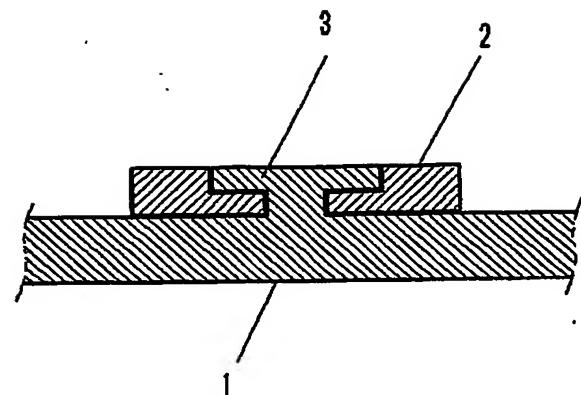
【図2】



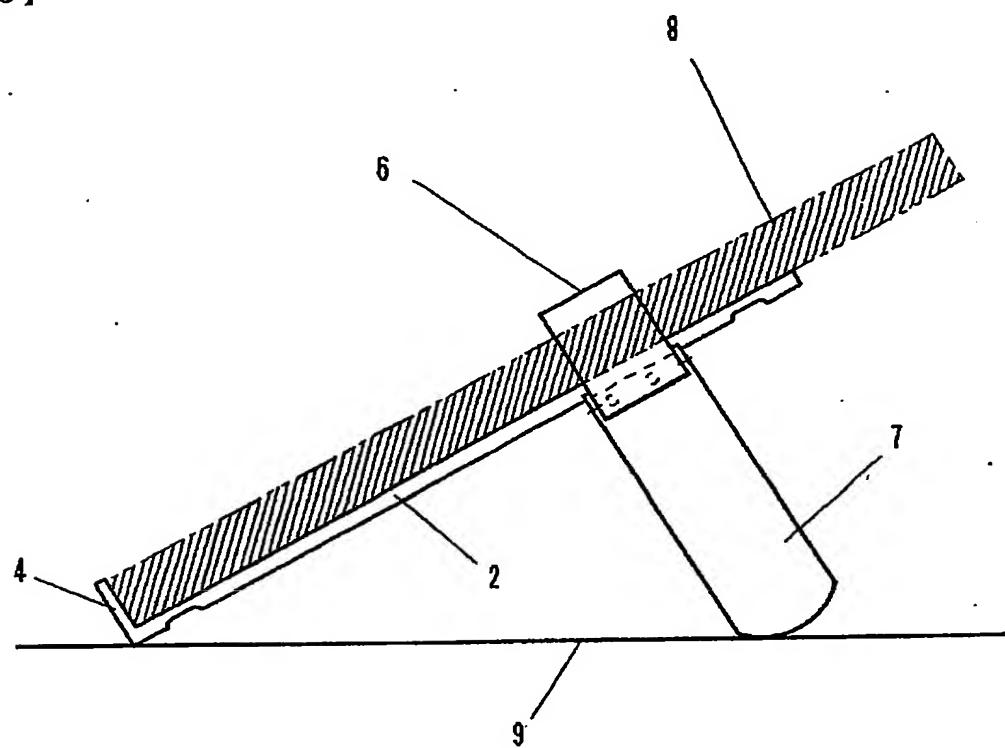
【図3】



【図4】



【図5】



【書類名】 要約書

【要約】

本出願は、本人出願人による特願2002-109813「携帯用書見器」の追加出願に関するもので、支持板を追加形成することにより、より使用しやすい安定した書見器を提供するものである。

【構成】

書見台1の中央でクロスしてスライド可能な支持板2を構成する。テーブル9上に左右のスタンド7と支持板の3点で安定させることが出来る。

【選択図】 [図3] [図5]

出願人履歴情報

識別番号 [000235244]

1. 変更年月日 1990年 8月 4日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都中野区南台4-19-12

氏 名 飯塚 孝司

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**